

2014年3月2日 主日礼拝

司 会 ①篠遠兄 ②大谷兄 ③鷲沢兄

奏 楽

祈 禱 ①三畑兄 ②山口兄

賛 美 聖歌732番「まもなく主イエスは」
(君とともに行く・723番) (主がここにおられます)

使徒信条

聖 書 ① マルコによる福音書14章32～38節 (P77)
②③ マルコによる福音書9章2～8節 (P65)

音 楽 ① 親 切 組
②③ 宮川由起子姉(濱田志穂姉)

証 詞 ① 鈴木ひかり姉

メッセージ ① 「ゲッセマネへの招き」 菅原岳副牧師
②③ 「栄光の輝き」 大川従道牧師

賛 美 「カルバリ山の十字架」(399) (東京伝道の為・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「わたしたちはみな、顔おおいなしに、主の栄光を鏡に
映すように見つつ、栄光から栄光へと、主と同じ姿に
変えられていく。これは霊なる主の働きによるのである。」
(第二コリント三の十八)

【大和ニュース】

- ・ 第二回『東京リニューアル』(4月13日)の予約受付を今週水曜日の祈禱会後から開始いたします。第一回(3月23日)のキャンセル待ちをしておられる方に限り、本日各礼拝後、ロビーにて先行予約を受付いたします。外部の方は電話予約は木曜午後より。
- ・ 本日、入門講座 I、ICA禱援会、ナオミ会、バルナバ会、ヨシユア会、カレブ・エステル会、J.Plus (青年、学生、ヤンチャ) 等あり。
- ・ 今週は、聖餐式祈禱会。特別メッセージです。説教は大川牧師。水曜夜と木曜朝。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大野メディア主事。
- ・ 土曜祈禱会は、土曜夕方6時～7時。熱く祈ります！
- * 金曜は「一日断食祈禱日」で、リバイバルのために祈ります。9時～17時。泉チャペル

公告 コーナーハウス跡地の売却について

* 詳細はロビー掲示板の公告をご覧ください。

石の枕

年末に『一生感謝・365日』を紹介したが、真面目に読み、取り組んでくださったでしょうか。あれから2ヶ月経つが、肉の力が強くて、なかなか感謝の習慣が身につかないことに驚いておられますでしょうか。それでも、努力し祈り、祈り工夫した人には、素晴らしい恵みの味わいがあったはず。

昨日の新聞に、精神科医の名越氏が「現代は怒りの社会。怒りは百害あって一利なし。朝の十分が大切。中でも祈ることは、最高の心理療法だ」と述べていた。

『一生感謝・365日』(ジョン・クワン著)より。3月5日分。

感謝する心は簡単に過ぎ去り、誰でも「感謝不感症」になりやすいものだ。今日の現代人の病の中で一番多いものが、感謝不感症である。感謝を知らず、いつも不満と文句を言って生きている。欲求不満でいっぱいだ。初代教会の聖職者であったヨハネス・クリュストモスは、「人には根本的な罪がひとつあるが、それは感謝しないこと」とであると言った。ゲーテも、「この世で一番役に立たない人間は、感謝をしない人だ」と言った。イギリスには「地獄は感謝を知らない人たちがたくさんいるところであり、天国は感謝をする人たちがたくさんいるところである」という格言がある。

クリスチャンは、すべてのことを益にしてくださる主を知っているのだからすべてを感謝できるはず(ロマ8の28)。これを知ただけでも、クリスチャンになって得をしたと言える。感謝できないのは、この背後に、主の存在があることを認識していないから、また主がご一緒してくださっているという主の臨在への感謝不足。お互いに心が痛みますね。

先日入院されたかたが「はじめて、感謝の足りないことが分かった」と述べておられたが、私もそういう経験がある。風呂に入れること、自分でトイレに行けること、食事ができること、何よりも日曜礼拝や祈禱会に出席できること、心から感謝をもって献金できること。これから何がおこっても、たとい、巨大地震や津波が襲って来ても、主の愛の中にいられることを感謝しよう、と決心を新たにす。

今日も「アバ、父よ！」と全能の神様をお呼びし、親しくお交わりができること、「うれしくて、ありがたくって、感謝いっぱい」。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:マルコ9章～12章 Bコース:民数記28章～申命記7章